Weekly Reports 2023-2024





2023-24年度 RI会長;ゴードン R. マッキナリー/地区ガバナー;安行 英文加古川ロータリークラブ会長;釜谷 和明/幹事;吉田 太郎 〒675-0064 兵庫県加古川市加古川町溝之口800番地加古川商工会議所会館5FTEL 079-423-0661 FAX 079-423-0677 e-Mail kakogawa@rotaryclub.ne.jp

令和5年7月11日(火) 晴 No. 2



▲会長挨拶



▲クラブ協議会司会の吉田幹事



▲誕生日祝



▲出席表彰

会長の時間

会長 釜谷 和明

皆さんこんにちは。

九州・中国地方が激しい雨に見舞われ、各地で被害が出ております。皆様のお仕事関係、又はご親戚関係で被害を受けていらっしゃる方もいるかもしれません。被災者の皆様にはお見舞い申し上げますと共に、早急な復興を祈りたいと思います。

さて、今月は「母子の健康月間」となっております。国際ロータリーでは、毎月何月間と銘打って、会員に対する意識づけと、機会の創出を行っています。母子の健康に対し「予防可能な原因で母と子どもが命を落とすことなどあってはならないと、私たちロータリー会員は考えます。すべての母子が質の高い医療を受けられるよう、そして、出産で命を落とす母親がいなくなり、子どもがすくすく成長できるように、私たちは支援活動を行っています。」となっております。我々が行っています様々なロータリー活動が、一翼を担っていることを意識すると共に、現実の身近なじぶんの周りでの母子の健康を意識した会社の制度等を考える、そう意識する事も必要ではないかなと思います。

RC の会員である事が、その様な意識を持ち、お互いが情報交換し、改善を進める機会を得る事ができると考えると、参加意識も変わってくるのかなとも思います。

本日はクラブ協議会となっております。各委員会の今年一年の方針を発表して頂きます。どうぞ宜しくお願い致します。

幹事報告

1) ☆他クラブニュース

加古川平成 RC

例会変更のお知らせ

高砂青松RC ◇8月 2日(水)→休会[定款第7条第1節(d)]

◇8月16日(水)→休会[定款第7条第1節(d)] ◇8月30日(水)→8月26日(土)午後5時半~

納涼例会 於;ポートピアホテル

◇8月 9日(水)→例会取消[定款第7条第1節(d)]

◇8月16日(水)→例会取消[定款第7条第1節(d)]

- 2) BOX に加古川中央 RC と加古川平成 RC の会員名簿各1冊、事業計画・報告書、 会員名簿の訂正シールを入れております。先週配布いたしました、会員名簿に誤 りがありました。BOX にシールをいれさせて頂いております。お手数ですが、シー ルを貼ってくださいますようお願い致します。
- 3) 次週7月18日(火)は公式訪問です。Aテーブルメンバーはジャケットネクタイ着用させていただきますが、会員の皆様におかれましてはクールビスの服装で結構です。よろしくお願いいたします。
- 4) 本日例会終了後、例会場ロビーに於いて臨時理事会を開催します。

臨時理事会

2023年7月11日(火)例会終了後~ 於:加古川商工会議所会館4階ロビー

《審議事項》

1) 8月プログラムに関する件 8月8日(火)例会の卓話の時間で70周年実行委員会を開催することで承認。



省 略 ◎ 本日のクラブ協議会よろしくお願い致します。

省 略 ☺ 本日は一年のスタート、クラブ協議会です。 よろしくお願い致します。

省 略 [◎] 船原太郎さん加古川ゴルフ倶楽部月例優勝おめでとうございます。

省 略 ◎ 写真ありがとうございます。

省 略 ◎ 写真ありがとうございます。

省 略 ◎ いつも写真ありがとうございます。

省 略 ② 先日は芝本直前会長お世話になりました。 写真ありがとうございます。

省 略 ◎ 写真ありがとうございます。

省 略 ② 7月20日納涼例会宜しくお願いします。 先日釜谷会長、吉田幹事と淡路にロケに行ってきました。 乞うご期待下さい。

省 略 ② 芝本直前会長、先日は大変お世話になりありがとうございました。

 省 略 ② 芝本直前会長、先日は本当にごちそう様でした!有難うございました。

省 略 ② 芝本直前会長、先日はありがとうございました。

省 略 ◎ 写真ありがとうございます。

省 略 ☺ 芝本直前会長、先日は有難うございました。

省 略 ◎ 写真、ありがとうございました。

省 略 ◎ 写真ありがとうございます。

省 略 ② 写真ありがとうございます。

省 略 ◎ 写真ありがとうございます。

省 略 ◎ 写真ありがとうございます。

省 略 ◎ 写真いただきました。ありがとうございます。

省 略 ◎ テーブルの花いただきます。

以上24件 ¥31,000-

また、7月のお祝いを受けられた方々より<u>¥60,000-</u>

¥91,000-

本年度累計¥171,000-

出席委員会

☆ 今 週 会員数 73 名 出席 43 名 出席免除 13 名 欠席 17 名

☆ 欠 席 者 省略

☆ 前 々 週 会員数72名 出席62名 出席免除5名 欠席5名

親睦活動委員会

例会場当番

7月18日(火) 桑田圭、竹位 7月20日(火) 藤村、瀧川



プログラム委員会

本日7月11日(火)	7月18日(火)	7月25日(火)	8月1日(火)
クラブ協議会	ガバナー 公式訪問	例会変更(日時・場所変更) 納涼例会 20日(木)午後6時半~ 於;加古川プラザホテル2階 鹿児の間	新会員自己紹介 原田担当

希望のメッセージとともにロータリー国際大会が閉幕

文: Etelka Lehoczky 写真: Monika Lozinska

2023 年ロータリー国際大会が開かれたメルボルン(オーストラリア)でロータリーの未来を「イマジン」した会員と講演者らは、来年のシンガポール大会に目を向け、メンタルヘルスと福利に焦点を当てて世界と希望をわかちあっていくことを確認しました。

「シンガポールは、奉仕の精神と地域社会への貢献を体現する都市」と、2024 年国際大会委員会のジェニファー・スコット委員長は述べます。「この都市国家は、文化、グルメ、イノベーションの中心地であり、建築や自然の美しさ、賑やかなナイトライフで知られています。シンガポールには誰もが楽し

める何かがあります」

閉会式で国際ロータリーのゴードン R. マッキナリー2023-24 年度会長は、メンタルヘルスを最優先とするよう会員に呼びかける理由を説明しました。自身の兄が自ら命を絶ったとき、メンタルヘルスの問題に対するスティグマと闘い、心のケアをより多くの人が利用できるようにすることを決意したと、マッキナリー氏は述べました。

「兄やほかの大勢の人が(自ら命を絶つまで)追いつめられるのは、メンタルへルスの話題が依然としてタブー視され、メンタルへルスサービスが不十分であることが主な理由の一つであると、あえて申し上げたいと思います。そのためにロータリーに何かできるはずです。心の健康のニーズを私たちが地元地域や世界に示すことができると確信しています」マッキナリー氏はこう続けます。「ロータリー会員として、また隣人として、誰かが支えてくれていると皆が感じられるように互いに助け合うことができます。メンタルへルスサービスを提唱し、メンタルへルス分野の専門家との架け橋となることで治療へのアクセスを広げることができます」歴史における重要な時にこの取り組みに参加し、行動を起こすことで「世界に希望を生み出す」よう、マッキナリー氏は呼びかけました。

「希望を生み出すには、重要な活動を継続するだけでなく、それをもっと効果的に行っていく必要があります」とマッキナリー氏。「世界中で平和を築く取り組みに再び焦点を当てなければなりません。互いに助けあって心の中に平和を見出し、私たちが奉仕する人たちと思いやりの心を分かちあっていかなければなりません」



来年のロータリー国際大会 (シンガポール) について話す 2024 年国際大会委員会のジェニファー・スコット委員長。ロータリー国際大会の閉会式にて(オーストラリア、メルボルン)。



ロータリー国際大会(メルボルン、オーストラリア)の友愛の家でバーチャルリアリティ体験を楽しむ参加者たち。



ロータリー国際大会(メルボルン、オーストラリア)の閉会式で聴衆に向けて話すジェニファー・ジョーンズ国際ロータリー会長とそのパートナー、ニック・クラヤシッチ氏。



友愛の家を訪れたロータ リー国際大会 (オースト ラリア、メルボルン)の 参加者たち。

閉会式に先立つセッションで、ナイジェリアの Ikoyi Metro A.M.ロータリー クラブ会長であるクンレ・アデヤンジュ氏は、「ポリオのない世界」という約 束を果たすことについて語りました。2022 年、アデヤンジュ氏は、ポリオ 根絶への募金と啓発のためにロンドンからラゴス(ナイジェリア)までをオ ートバイで走破しました。

「ポリオ根絶に向けたラストスパートに入っています。それが励みとなっています」とアデヤンジュ氏。「しかし、終盤に差しかかったときに、この 30年間のすべての成果が1日で失われてしまう可能性もあるのです」アデヤンジュ氏はポリオ根絶の取り組みを自身のオートバイの旅にたとえ、次のように続けました。

「サハラ砂漠にいたとき、『なぜ自分はこんなことをしているのか』と何度も 自問しました。なぜこんなところに来てしまったのか?しかし、自分の中 に残っていた強さが、『難しいが、可能だ』という気持ちを維持しました。 これこそ、世界からポリオを根絶するために必要な考え方です」

「困難だが実現可能」という点に焦点を当てたもう一つのセッションでは、 元ロータリー平和フェローのライアン・ロウ氏が、ハイチの七つの郡の 77 万人に安全な水をもたらすことに取り組んでいる同国のロータリアンを紹介しました。この活動は HANWASH (Haiti National Clean Water, Sanitation, and Hygiene Initiative)の一環です。

過去 3 年間、この取り組みでは井戸やトイレの建設、全国の水道システ

ムの近代化のために、180万米ドルを調達しました。また、現地のエンジニアのメンタリングと研修プログラムに 40万米ドルを投入する予定です。

これは「世界が知るべきロータリーのインパクトを示す素晴らしいストーリー」だと、ロウ氏は述べます。ロータリー初の女性会長として歴史を作ったジェニファー・ジョーンズ会長は、閉会の挨拶の中で、自身の会長テーマでもあるロータリーを「イマジン」(想像)することと、マッキナリー会長エレクトのテーマの要素である「希望」とを結びつけました。

「昨日を想像する人はいません。また、過去に希望をもつ人もいません」とジョーンズ会長。「『希望』 と『想像』とは、明日を表す言葉であり、前進を促す言葉です。互いに支えあって私たちを未来に導く 道となるものです。それは継続という道です」